

フォトエッセイ

児童遊園地にも

春が来ていた

雨の予報がお天気に。大外れ！
桜は終わってるだろうと思ったけれど
その後が気になって出かけてみました

30分ほど歩いていける手軽なところ
何と、春がいっぱいでした


2023. 4. 5

島田祥生



**この、銀緑の若葉が嬉しい、この季節、
山肌でこの色を見つけたら「コナラ」の林です**


**早くも花が咲いていました
いわゆる、「どんぐり」の木の代表格と言ったところでしょうか**

A photograph of a tree branch with numerous long, yellow, catkin-like flower clusters hanging down. The leaves are green and elongated. The background is a dense forest of green foliage.

こちらもドングリの仲間の「クヌギ」
派手におしべが垂れ下がっています
丸い大きな実も、ふさふさした帽子をかぶっています



「カシワ」の若葉と花
秋になると大きなどんぐりがないます
昨年の葉がまだ枝先に




ヤマモミジはいっぱいの花
若葉が出るとすぐ咲きだしました
秋になると、フロペラがたくさん飛び交うことでしょうね




中央広場の芝生の上で
家族連れと友達同士かな、気持ちよさそう
子どもたちがシャボン玉を飛ばしています



こっちは野球
女の子の剛速球に振り遅れ
でも、外野が動けないほど大きなファウルフライを
飛ばしていました



お父さんのご指導よろしく釣り
この池には、エサ取り名人のクチボノがいます
後は、コイとカメ 鯉は釣ってはいけません



こちらの広場ではお茶してるのかな
楽しそうな笑い声が聞こえてきます
いいお天気で何よいですね



広場から登ってくると
このミツバツツジが目に入ります
まずは花が咲き、葉はそのあとに出てくるようです



研究温室の横の斜面にネモヒラが群生
いい青ですね
風に揺れると、なおカワイイ



ツツジの先揃い
白い花はハナミズキ
向こうに実習棟が見える



この若葉、ノムラカエデかな
花を遠慮がちにつけてます



遠目にカスミのように見えていた
小さい花をいっぱいにつけているさくらでした
なまえはわかりません

ここから、三本の白い花
同じようにしか見えませんが
違い、分かりますか？



Illicium religiosum S. et Z. モクレン科
シキミ 檜
古くから枝葉を仏事に使い、果
実に猛毒成分を含む有毒植物。
和名は食べてはならない悪しき
実の意味。本州中部から台湾ま
での山林に自生。一名ハナノキ。



リキュウバイ





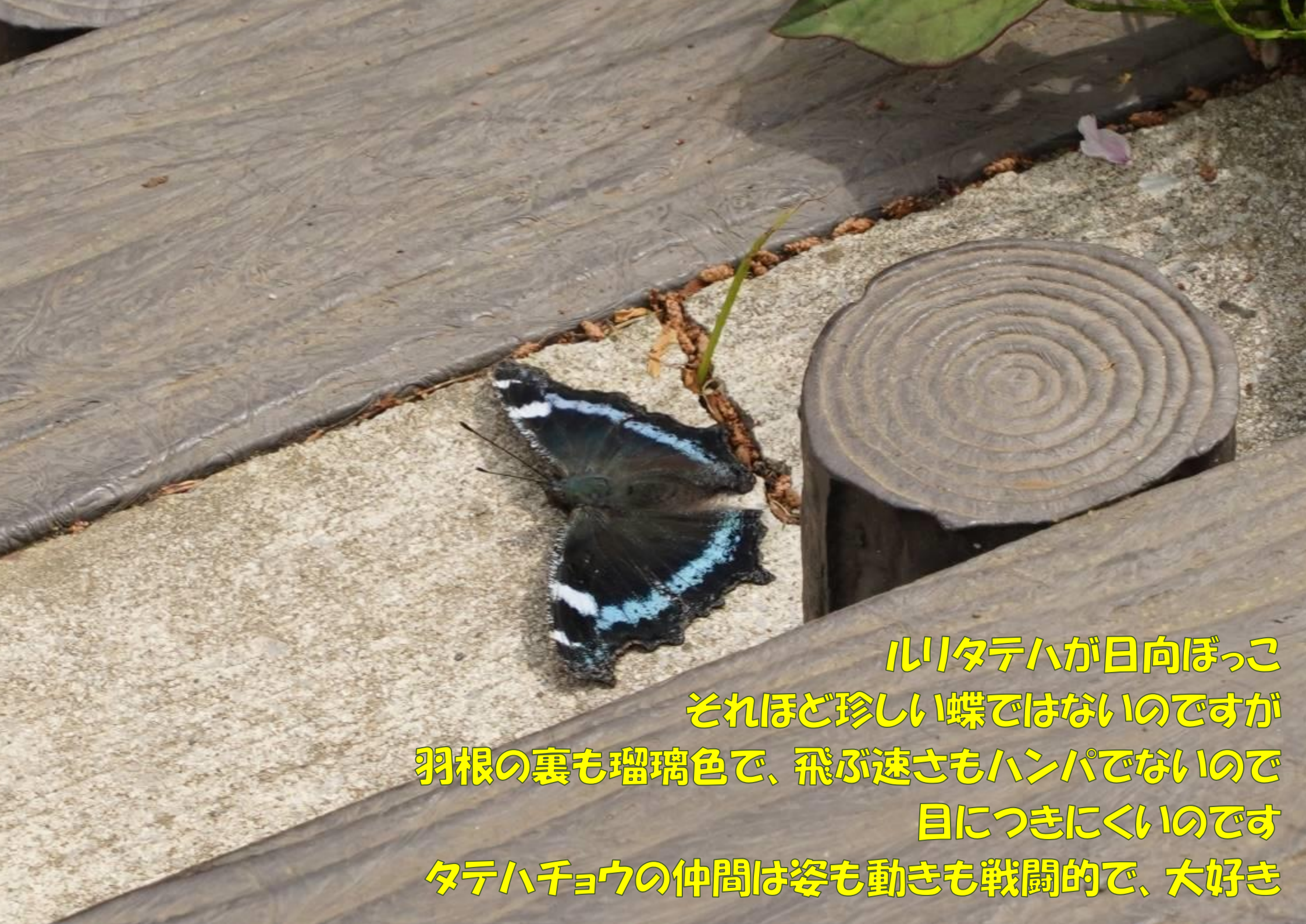
このシャクナゲ、いい赤ですね
この花も、今が盛り
そういえば、向かいの子ども植物園に沢山あった




花梨
このピンクが
何とも言えないルルイ色だと思いませんか




さくらと菜の花
枝越しに散歩のお二人を
話がはずんでいる様子

A butterfly with dark wings and a prominent blue and white band is resting on a concrete surface. The butterfly is positioned in the lower-left quadrant of the frame. To its right is a circular wooden stump with visible growth rings. The background consists of a concrete path and a wooden boardwalk. The text is overlaid in the bottom right corner in a yellow, bold font.

ルリタテハが日向ぼっこ
それほど珍しい蝶ではないのですが
羽根の裏も瑠璃色で、飛ぶ速さもハンパでないのも
目につきにくいのです
タテハチョウの仲間は姿も動きも戦闘的で、大好き



静まいかえっている梅園
あの香いと人の姿が懐かしい
これから剪定が始まるのでしょうか



菜の花畑のそばで談笑している
向こうのベンチにも

いよいよ春たけなわ
いい季節の始まりです